

修正平面図

いただいたご意見を一部取り入れました。

整備区域共通事項

■ 樹木処理方針

樹木が過密化し、視界を遮り暗くなっているため、防犯面や園路凍結等の問題があります。

↓
他の樹木の被圧により成長が望めない樹木や暗がりの原因である実生の常緑中低木を伐採します。また、残った樹木は必要に応じて剪定を行い、樹形を整えます。



現況の大きく成長した樹木



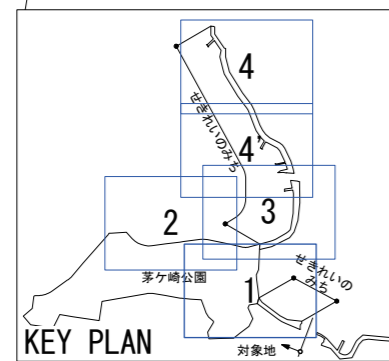
せきれいのみちの樹木処理 (改修後イメージ)

- ・主園路：園路に日を当て、コケや凍結を防ぐため剪定を行います。
- ・民地沿い：越境している枝は、剪定を行います。
- ・民有緑地とせせらぎ脇：実生木のアオキ、シラカシ、アカメガシワ、シュロ等を取り除き、遮蔽、遮音効果を損なわない程度に常緑樹の下枝をあげます。



樹木処理後のイメージ (鴨池公園ログハウス前園路)

主園路となっている箇所は園路に日を当てコケや凍結を防ぐため剪定を行います。



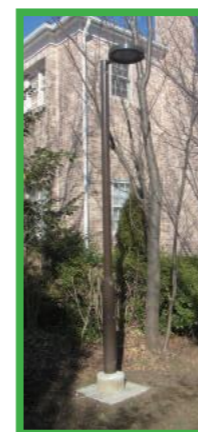
S=1/1000 (A3)
0M 5M 10M 15M

■ 照明灯改修

老朽化の著しい照明灯を撤去し、LEDの照明灯に更新します。主に整備範囲の茅ヶ崎小学校側の鋼管柱の照明灯を改修します。平成25年度以降に設置したのものについては今回改修を行いません。



既設照明灯



改修予定の照明灯



■ 低木抜け部補植



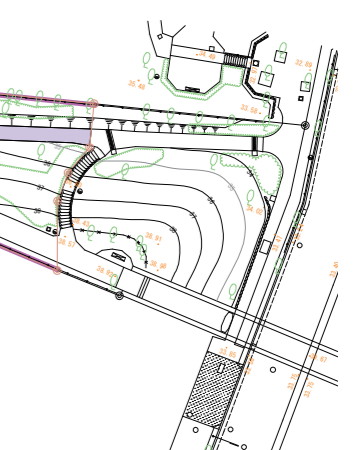
元々オオムラサキの植栽があった箇所土の流出や踏圧によって植栽が枯れてしまった。

■ 1 段パイプ柵・人止柵再塗装



民地との境界を示す1 段パイプ柵・人止柵破損しているものは修繕し、それ以外のものは塗装を塗り直します。また、民地に越境している樹木は剪定を行います。

■ アスファルト舗装更新



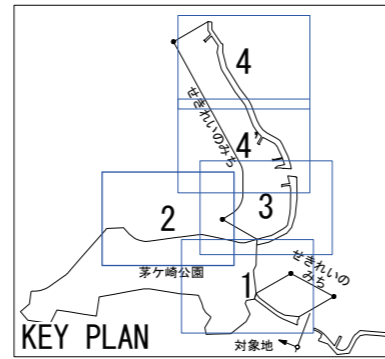
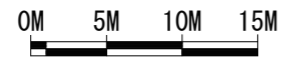
図面 - 1

修正平面図

いただいたご意見を一部取り入れました。



S=1/1000 (A3)



■自転車サイン表示面更新



盤面をピクトサインに更新します



改修イメージ

■砕石舗装

土が流れて地盤が低く、不陸ができ歩きづらいため砕石舗装+スチールエッジを新設します。舗装に露出しているコンクリート塊を撤去し歩きやすい園路とします。また、土砂等で埋まっている排水施設(皿形側溝、横断側溝)の清掃を行います。



現況

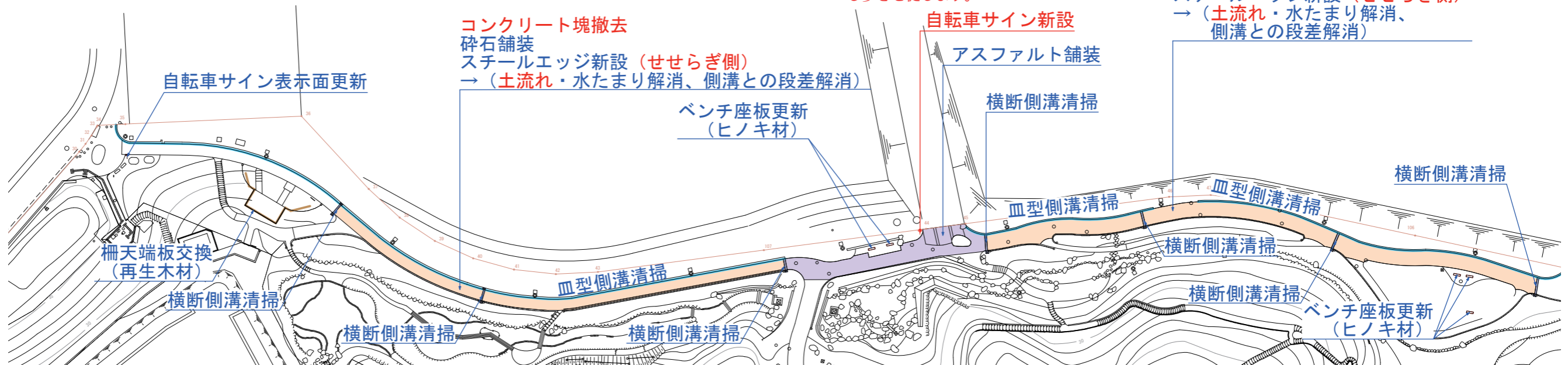
砕石舗装について以前の緑道工事ではダスト舗装を用いていましたが勾配が急なところでは舗装が流れてしまう等の問題がありました。今回の工事では前工事区間の舗装路盤の一時開放時に使用した粒度が均一な砕石舗装を使用して整備したいと考えています。



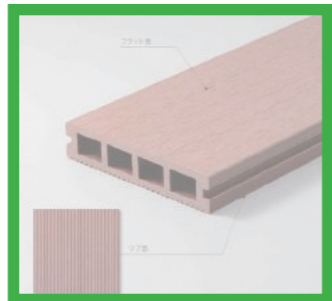
改修イメージ(せきれいのみち中銀地区)

※小学校、中学校間の公園入口は、通学時などに多くの小学生、中学生が集まるため、邪魔になるような止り等は設置せずサインによって自転車の押し歩きを促します。

コンクリート塊撤去、砕石舗装
スチールエッジ新設(せせらぎ側)
→(土流れ・水たまり解消、側溝との段差解消)



■柵天端板交換



改修材のイメージ
湿気や日当たりが悪い箇所だと天然木は劣化が早い再生木材で更新します。

■ベンチ改修



現況のベンチ
座板の老朽がみられるため、ヒノキ材で更新します。



ベンチ板張り替えイメージ
(鴨池公園)



現況のベンチ
座板の老朽がみられるため、ヒノキ材で更新します。

図面 -2

修正平面図

いただいたご意見を一部取り入れました。

■マンホール改修



現況のマンホール蓋の状況

園路の舗装材が流れ、マンホール蓋が高くなった状態で、通行の妨げとなっている。碎石舗装を施工する際に破水勾配を調整し、現況に合う高さにマンホール蓋を調整していきます。

■車止め再塗装



車止め再塗装イメージ

■ベンチ座板更新



現況のベンチ

座板の老朽がみられるので、現況のデザインを生かしてヒノキ材でベンチ板を張り替えます。

笹が繁茂し、通行の妨げとなっている。一度強く草刈りを行い繁茂を防ぐ

車止め再塗装

ベンチ座板更新 (ヒノキ材)

1段パイプ柵再塗装

水路清掃・浚渫
水路周辺草刈り

車止め再塗装

コンクリート塊撤去、碎石舗装
スチールエッジ新設 (せせらぎ側)
→ (土流れ・水たまり解消)

マンホール改修

コンクリート塊撤去、碎石舗装
スチールエッジ新設 (せせらぎ側)
→ (土流れ・水たまり解消)

マンホール改修

車止め再塗装

アスファルト舗装
(水たまり解消)

■水路清掃・浚渫

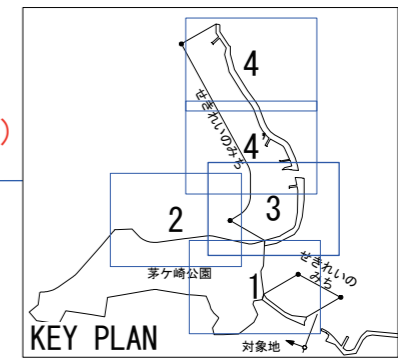
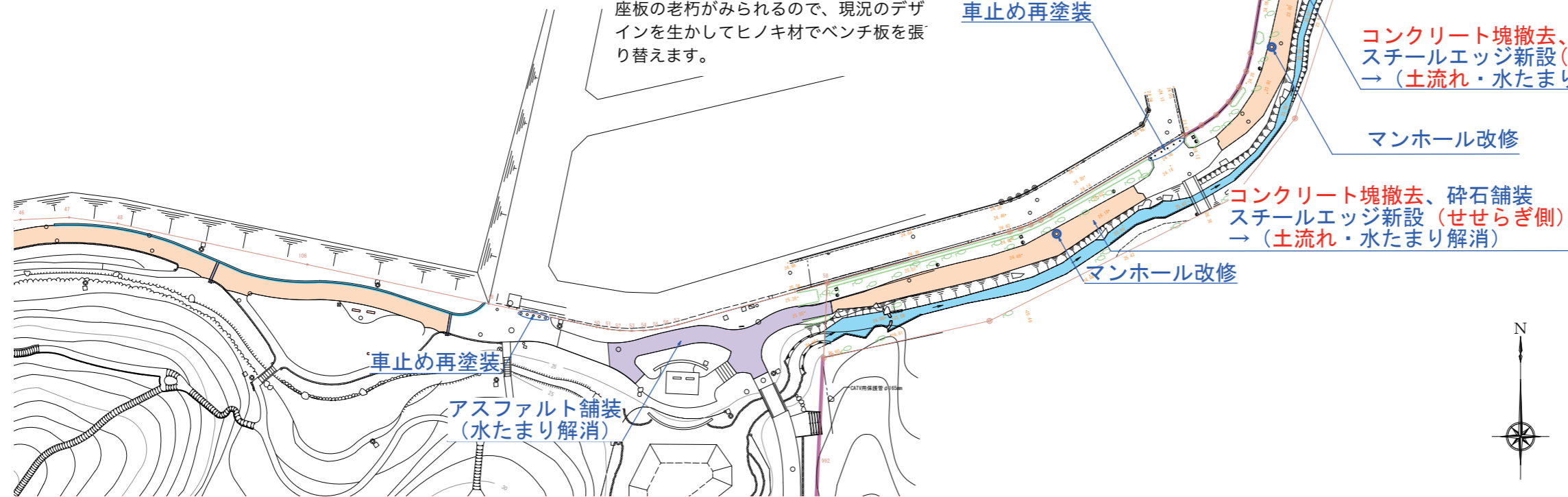


水路に枝葉、泥が溜まっているため、浚渫し流れを改善します。

■水路周辺草刈り



鬱蒼とした印象を与える民有緑地とせせらぎ脇の実生木のアオキ、シラカシ、アカメガシワ、シュロ等を取り除き、遮蔽、遮音効果を損なわない程度に常緑樹の下枝をあげます。



S=1/1000 (A3)
0M 5M 10M 15M

図面 -3

修正平面図

いただいたご意見を一部取り入れました。

図面 4



図面 -4,-4'

■水路護岸改修



護岸の土が流れ園路に水たまりができていたため、じゃかごにて護岸保護を行います。

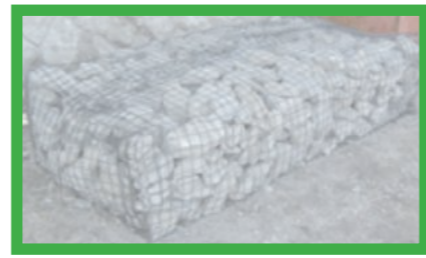


水路護岸の防水シートめくれは、防水シートをじゃかごで抑えて土の洗掘を防止します。

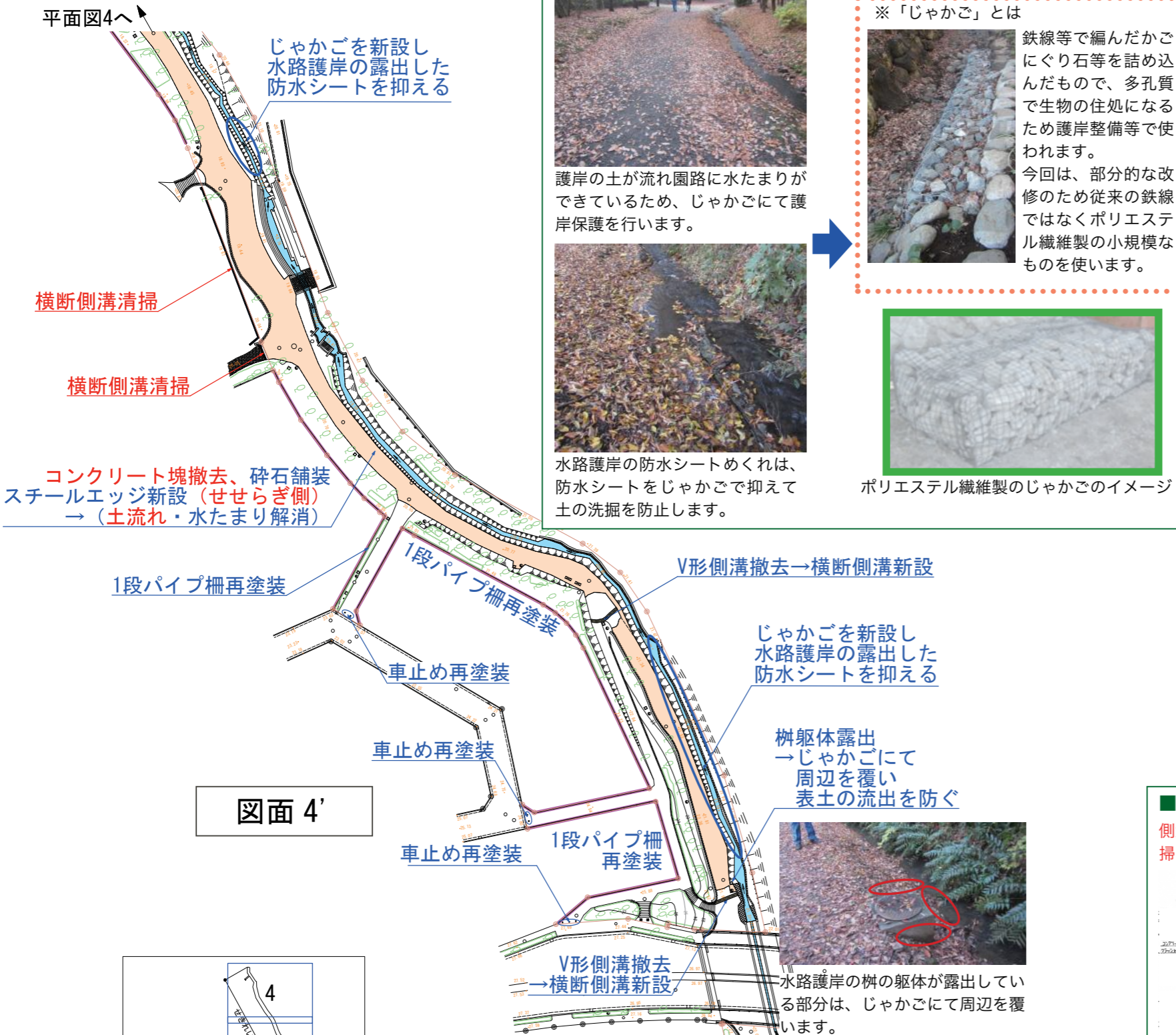
※「じゃかご」とは



鉄線等で編んだかごにぐり石等を詰め込んだもので、多孔質で生物の住処になるため護岸整備等で使われます。今回は、部分的な改修のため従来の鉄線ではなくポリエステル繊維製の小規模なものを使います。



ポリエステル繊維製のじゃかごのイメージ

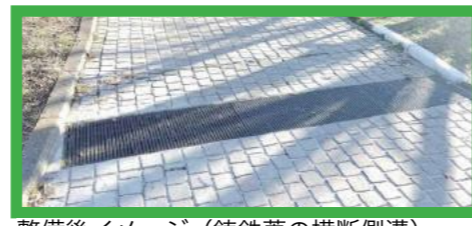


図面 4'

■ V型側溝撤去・横断側溝新設



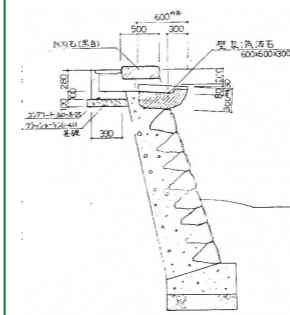
園路をV型側溝が横断し、段差となっているため、横断側溝(铸铁蓋)に改修します。



整備後イメージ(铸铁蓋の横断側溝)

■水景施設(壁泉)清掃

側溝が詰まって水が流れなくなっている水景施設を清掃し、流れを取り戻します。



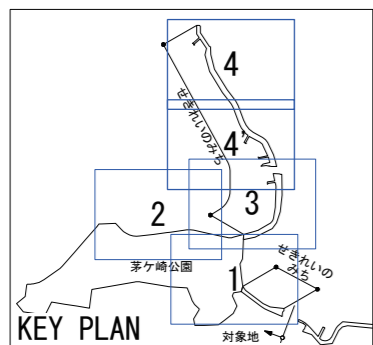
壁泉構造図



水が流れていない現況の壁泉



掘り起こし、蓋を開けると土や落葉が詰まっている。



S=1/1000 (A3)

0M 5M 10M 15M

